

## Transport logistic China 2016 ファイナルレポート

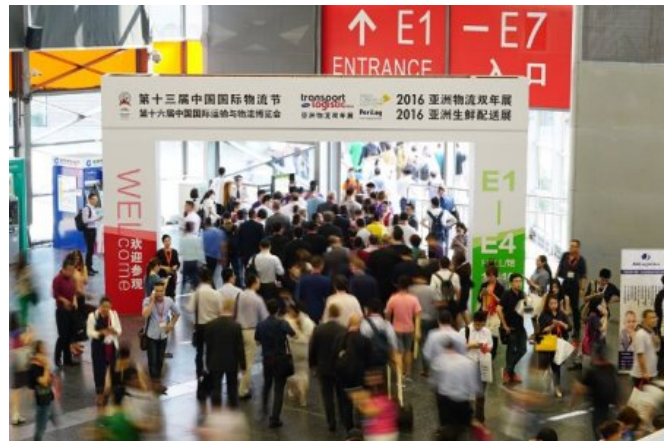
国際ロジスティクス・テレマティクス・輸送専門見本市  
2016年6月14日～16日  
中国・上海新国際見本市会場

2016年6月16日

### transport logistic China 2016: 史上最大規模に

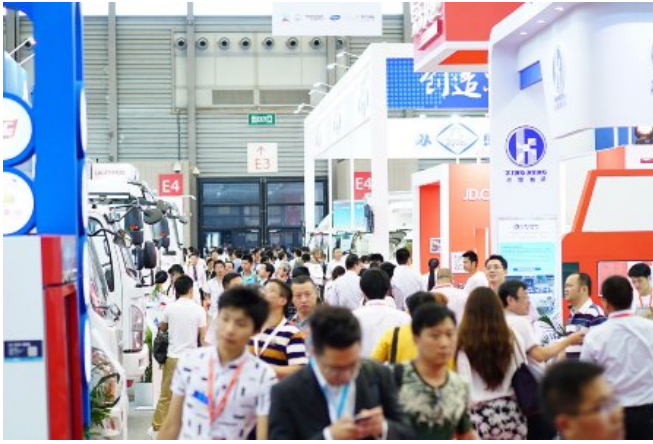
#### Summary

- パートナー国: ロシアがロジスティクス大国として出展
- China International Logistics Week と同時開催
- PeriLog: 生鮮食品のロジスティクスを先導
- Air Cargo China: 航空輸送産業における最重要ミーティング・ポイント



#### Facts & Data

会 期	2016年6月14日(火)～16日(木) 9時～17時
会 場	中国・上海新国際見本市会場(SNIEC)
主 催	Messe Muenchen MMI (Shanghai) Co., Ltd.
インターナショナル パートナー	BVL - ドイツロジスティクス協会、DSLTV - ドイツ貨物輸送・物流協会 CSCMP - 中国サプライチェーンマネジメント専門家協会 ACSC - アジアサプライチェーン協議会
規 模	約 44,000 m <sup>2</sup>
出 展 社 数	48ヶ国から 602 社 (2014 年度: 49ヶ国から 492 社)
来 場 者 数	65ヶ国から 22,000 人以上 (2014 年度: 69ヶ国から約 16,800 人)
主 な 出 展 品	各種ロジスティクスシステム(通信・データ処理、e ビジネス、輸送・統合交通管理、 港湾・航行、航空貨物、パイプライン輸送・送電)、輸送包装、保管・運搬・配送・積 卸設備・施設、道路・鉄道・海上・複合輸送、コールドチェーンマネジメント、廃棄物 処理ロジスティクス、河川・海・空港、航空会社、速達・小包・宅配サービス、倉庫・ 荷役・積み替え、AdBlue 技術、通関、研究開発、業界団体・媒体 など
併催プログラム	Air Cargo China Conference、truck and trailer China、 The International Conference Rail Business at Transit Speed など
出展日本企業 (現法出展など含む)	(株)海事プレス社、富士電機(株)、パナソニック(株) ほか
専 用 U R L	<a href="http://www.transportlogistic-china.com">www.transportlogistic-china.com</a> (英語、中国語)



中国・上海の上海新国際見本市会場にて6月14日から16日にかけて開催された transport logistic China 2016 は、展示総面積を50%増やし、48か国から602の出展社(2014年:492社)と65か国から22,000人以上の来場者(2014年:16,800人)を集め、これまでになく大規模な展示会となった。

メッセ・ミュンヘン運営委員会のメンバーであるゲルハルト・ゲリッツェンは、この目覚ましい成果を歓迎した。「transport logistic China は、中国及びアジア市場に向けた第一級のロジスティクス・

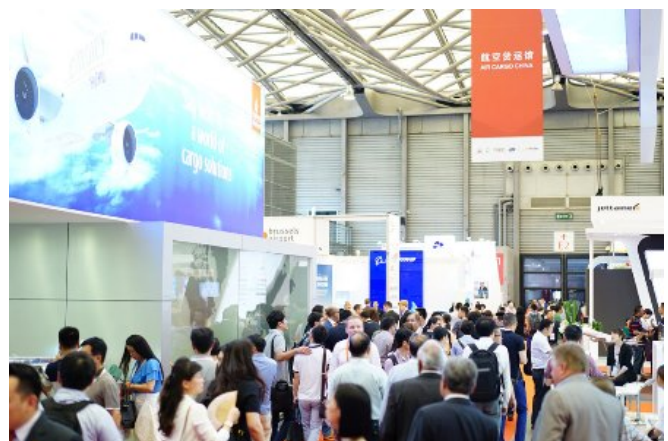
ソリューションを提供している。ここは、3日間で物流製品、テクノロジー、サービスの全範囲の展示を見ることができる場所だ。中国はロジスティクスの重要性の高まりを認識し続けており、結果として当社の見本市は良い方向に発展している」。中国交通運輸協会副会長であるワン・デロン氏は「アジアのロジスティクス業界最大かつ最も影響力のあるイベントとして、transport logistic China 2016 は再びその規模と展示面積を拡大した。国内外の出展社によるコロケーションは、国境を越えた連携をしていくにあたって、最高のプラットフォームを築いている」と述べた。

「ロジスティクスは全域をカバーしているため、さまざまな分野や水準の出展社がたくさん出展していた。他のイベントと比べて、transport logistic China は来場者数が多く、より専門的だ。多くの来場者が当社のサービスに強い関心を示してくれた」と語るのは、SINOTRANS & CSC Holdings 社副社長のドン・ジャンジュン氏だ。

今回初めて、transport logistic China は正式なパートナー国を迎えた。中国にとって最大の貿易相手国の一つであるロシアが、ジョイントスタンドにて出展した。パートナー国の決定に際し、transport logistic China はアジアの貿易関係や最近の動向についてより詳しく調べ、注目のテーマ分野に国別の注目ポイントを加え選定した。

ロシア連邦運輸省のマキシム・ソコロフ大臣は transport logistic China 2016 を訪れ、その展示範囲の広さに感銘を受けた。同氏は、「transport logistic China 2016 は、数多くの国際的なトップ企業を引き付け、各社が幅広いロジスティクス製品、技術、サービスを各ブースで紹介していた。優秀な来場者たちが、この見本市の重要性と規模の大きさを裏付けてくれている。さらに、見本市と並行して開催されているプログラムは、国際的なロジスティクスの発展に間違いなく良い影響を与えるだろう」と述べた。

今年初めて、大きなイベントである transport logistic China と China International Logistics Week が、両社の戦略提携への合意ののち同時開催された。China International Logistics Week が地元自治体や企業団体と良好な関係を築いていることもあり、transport logistic China の規模は大きく向上した。



「PeriLog(生鮮食品ロジスティクス)ーfresh logistics Asia」は、傷みやすい(生鮮)食品の輸送及び保管、またコールド・チェーンロジスティクスに焦点を当てた展示エリアだ。生鮮流通や PeriLog の重要性が高まっていることは、見本市の出展社数や展示面積の統計に反映されていた。主にアジアから集まった120社以上の出展社が、14,000㎡の面積を使い展示を行った。JD Express 社流通部門シニアマネージャであるシャ・メン氏は、「この見本市は、この業界にとって非常に影響力を持っていることが分かった。さまざまな分野から訪れていた来場者は、非常に専門的だった。当社は、多くの食品業界のターゲット顧客とコンタクトを取ることができた」とコメントした。

「Air Cargo China」は、アジア最大の航空運送業であり、「良い方向に進んでいる」と Cargolux Airlines 社社長兼 CEO であるディルク・ライヒ氏は指摘し、この見本市の結果として「中国での取引を増やす」ことを期待した。アジア市場の全意思決定者たちが、5,000 m<sup>2</sup>以上の面積(前回比 20 パーセント増)を有するホール E1 を満ち、見本市と併催の会議にて航空運送部門の動向を調査した。この会議では、航空運



送業の直面する最も重要な経済的テーマが扱われ、今回初めて見本市全期間中開催された。それにより、Air Cargo China の来場者も「show in show」のコンセプトと、transport logistic China が提供するさまざまな注目分野との相乗効果を得ることが可能となった。広範な会議プログラムは中国最大の物流会議となり、来場者の関心を引き付けた。50 以上の専門家フォーラムは、アジアの物流市場における課題に光を投じた。Global Logistic Properties 社の副社長であるシュー・ジアメイ氏は、「同時開催フォーラムは、スマートロジスティクスの最新的话题を話し合うプラットフォームとして非常に有用だ」と話した。

次回の transport logistic China は 2018 年 5 月 16 日から 18 日にかけて中国・上海にて開催される。

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ：[www.transportlogistic-china.com](http://www.transportlogistic-china.com) で

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先：

メッセ・ミュンヘン日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: [info@messe-muenchen.jp](mailto:info@messe-muenchen.jp)

URL: [www.messe-muenchen.jp](http://www.messe-muenchen.jp) (日本語) [www.messe-muenchen.de](http://www.messe-muenchen.de) (英語/ドイツ語)